

## サービス改善計画書

策定日：令和7年3月12日

事業・サービス名：幼保連携認定こども園

施設・事業所名：大將軍ひかりこども園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
(14)	a	・保育士の人材確保。特に新規職員の採用が課題である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人票の記載を求職者の知りたいニーズに合わせた内容に変更した。また実技試験をピアノに限定せず、自分の得意なことに変更した。</li> <li>・従来通りの求人方法（養成校や職安）では、応募が見込めない。新たな求人ツールを検討する。</li> </ul>	済  次年度以降	理事長 園長  理事長 園長	要  場合によっては要
(16)	b	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅い時間のシフト勤務が多く、職員の負担になっている。</li> <li>・書類時間の確保が難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅番パートに限って、短時間勤務の職員の求人を出す。</li> <li>・保育の適正利用に協力いただけるよう保護者にも依頼する。</li> <li>・土曜日や平日の空き時間を有効活用して書類時間の確保を図る。</li> <li>・全体の仕事を可視化して、「誰が」ではなく「みんな」効率よく終わらせる。</li> </ul>	継続	園長  園長 主幹保育教諭	
(28)	a	・保育を進める上で、子どもへ対応するとき、大人主導になったり丁寧さに欠ける場面もある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての職員がふさわしい言動でより丁寧で望ましい育児を行うことを目標に、共通意識を持って保育の質を高められるようにする。</li> </ul>	継続	園長 主幹保育教諭 副主幹保育教諭 指導保育教諭 各クラスリーダー	

## サービス改善計画書

策定日：令和7年3月12日

事業・サービス名：幼保連携認定こども園

施設・事業所名：大將軍ひかりこども園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
(33)	a	・利用者満足の上を目的とするアンケートは実施していない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧さに欠ける言動をみかけた際には、相互に伝え合える職員間の信頼関係を育む。</li> <li>・園として「理想の保育」を標準化する。</li> <li>・「期待する職員像」を明文化する。</li> <li>・園内研修等を通して、保育士の質の向上を図る。</li> </ul>	次年度以降	理事長 園長 主幹保育教諭	
(38)	a	・病児保育は実施していないが、お迎えまでの時間が長時間になることがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者にできるかぎり早く迎えに来ていただけるよう依頼する。</li> <li>・保護者や職員が迷わないよう、病後の対応は「症状に合わせた対応と登園の目安」を順守する。</li> <li>・園内の感染症情報を配信する。</li> </ul>	継続	主幹保育教諭 保健委員会 園長	

## サービス改善計画書

策定日：令和7年3月12日

事業・サービス名：幼保連携認定こども園

施設・事業所名：大將軍ひかりこども園

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
(39)	a	・米や乾物などの在庫はあるが、水や非常食、ガスコンロ、発電機等、災害用備蓄品がない。	・本園は電化施設のため電気の供給が停止した際、調理器具が使えない。 災害時にすぐに保護者が迎えに来られるかどうかはわからないため、カセットガスコンロがあれば湯をわかしたり簡単な調理ができるので備えることを検討。（カセットボンベの安全な保管についてが課題である。）	次年度以降	園長 主幹保育教諭 安全管理委員会	
(50)	a	・木の玩具や絵本が劣化している。	・園や保護者会の予算で順次買い替える。	継続	理事長 園長	要
(55)	a	・早朝、延長保育での玩具が整っていない。	・大津市の補助金で延長保育用の消耗品だけでなく玩具も購入できるとよい。 ・今年度、環境を整えたが、次年度以降も長時間保育の児が安心して充実した時間を過ごせるよう引き続き整備していきたい。	次年度以降	園長 主幹保育教諭 副主幹保育教諭	要